

日本海ガスホールディングス株式会社

2026年2月17日

日本海ガス絆ホールディングスグループとアークエルによる 共同実証によりEV充電器の1台2役化が可能に

日本海ガス絆ホールディングス株式会社（本社：富山県富山市、代表取締役社長：新田洋太朗、以下「当社」）、日本海ガス株式会社（本社：富山県富山市、代表取締役社長：新田洋太朗）、株式会社ネクストプラス（本社：富山県富山市、代表取締役社長：高橋真人）は、アークエル株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役：宮脇良二、以下「アークエル」）とのEV充電器のさらなる活用に関する共同実証を行い、このたび実証が完了したことをお知らせします。本実証では、アークエルが提供するEVスマート充電システム「AAKEL eFleet」（以下「eFleet」）およびEV充電課金管理サービス「AAKEL eFleet Billing」（以下「eFleet Billing」）を用いました。

当社グループは、今後とも低・脱炭素化への取り組みを通じ、気候変動の対応を推進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



■ 経緯

当社グループとアークエルは2022年よりEV充電に関する実証を共同で行っており、当社グループのソリューションサービス検討、実証場所の提供、EV車両・EV充電器設備の設置、EV社有車の通常運用を通じて実証内容を共同検討してまいりました。

このたび、EV車両の充電管理を維持しながら、業務使用によって充電器が未稼働となる時間帯の活用可能性を模索するべく共同で実証を行いました。

■ 内容

当社グループでは、EV 社有車の充電を「eFleet」により充電タイミングをスケジュール管理することでエネルギー利用を最適化していました。

本実証では、「eFleet」による充電スケジュールに影響が出ない時間帯に、利用者ごとの充電量・充電時間を把握し、課金運用する「eFleet Billing」を組み合わせ、1台の充電器による2つのサービスの併用運用を検証しました。

その結果、各サービスの充電機能を任意の時間帯で切り分けて管理できること、また、利用実績を記録し、把握できることを確認しました。

実証イメージ



■ 「AAKEL eFleet」について

アークエル独自のテクノロジー*によるEVの最適充電をすべて一括管理・自動化するサービスです。脱炭素化に向けてEVを導入する企業・自治体のお客さまを対象に、「ダイナミックプライシング」「フリートマネジメント」「EMS」等のシステムと「スマート充電」を組み合わせ、EV充電を最適化、自動で一括管理します。

*数理最適化によるEV充電マネジメントシステム



■ 「AAKEL eFleet Billing」について

EV充電時における使用ユーザーごとの充電量と充電時間をすべて一括管理するサービスです。脱炭素化に向けてEV充電器を導入する企業・自治体のお客さまを対象に、EV充電器の有効活用として、様々なお客様にご提供可能なシステムです。

- ・EV充電料金の単価設定は、EV充電課金サービスを提供する事業者が自由に設定可能



【詳細・お問い合わせ】<https://aakel.co.jp/eFleet/top>

本件に関するお問い合わせ

日本海ガス純ホールディングス株式会社

総合企画部・企画グループ 中嶋
TEL : 076-443-1811

日本海ガス株式会社

エネルギー営業部・産業エネルギーグループ 常川
TEL : 076-431-1400

株式会社ネクストプラス

業務部・ソリューションチーム 伊東
TEL : 076-443-2630